

# 第15回 PHP心の講演会 in 興福寺

主催：奈良PHP友の会



猿沢池から五重塔を望む



2018年秋 落慶法要を終えた中金堂



国宝 阿修羅像



国宝 三重塔

法相宗大本山として知られる興福寺は、藤原鎌足の病氣平癒を祈願して7世紀中期に建てられた山階寺を起源とし、平城遷都とともに藤原不比等により現在地に移り、寺号も興福寺と改められました。奈良時代には四大寺、平安時代には七大寺の一つに数えられ、藤原氏の強大な権力をバックに寺勢を拡大し春日大社の実権を手中におさめ大和国を領するほどになりました。明治初頭の神仏分離令や廃仏毀釈により寺は荒廃しましたが、その後復興され創建1300年にあたる2010年に中金堂(ちゅうこんどう)再建の立柱式(りっちゅうしき)が行われ、2018年10月に落慶法要が営まれました。

この度興福寺のご協力を頂き、興福寺僧侶の大森俊貫先生の「興福寺境内整備と中金堂再建の歩み」と題するご講演と境内伽藍拝観、国宝の阿修羅像の観覧を企画致しました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時： 2019年 6月15日(土) 午後1時30分～5時00分

会場： 興福寺会館 (三重塔西隣り) 開場：午後1時 奈良市登大路町48

交通機関： 近鉄奈良駅より徒歩約5分

講話： 「興福寺境内整備と中金堂再建の歩み」

講師： 法相宗大本山 興福寺 僧侶 おおもり しゅんかん 大森 俊貫 先生

境内見学： 境内伽藍拝観 (中金堂及び国宝館拝観)

会費： 1,700円 (中金堂・国宝館拝観料を含む)

(釣り銭の要らぬようお願い致します。)

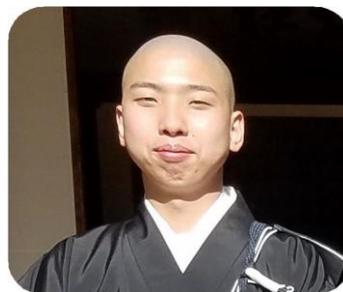
締切： 6月5日(水)必着(定員になり次第締切)

受付： 〒639-1054奈良県大和郡山市新町1023-13

檜垣方「奈良PHP友の会」迄

FAX: 0743-54-5339 メール: kktnarwm\_higa@yahoo.co.jp

TEL: 090-5150-9093



大森 俊貫 先生

## 講話のポイント

1. 中金堂焼失と再建
2. 近世の興福寺
3. 古写真で見る境内の変遷
4. 天平の文化空間の再構成  
「近代の境内整備計画」

★★★★★★★★ お申込み ★★★★★★★★★ (お申込みはFAX, 郵便、電子メールで受付)

ご住所: 〒

お名前: 人数( 人) 複数の場合は代表者氏名のみ記載下さい。

電話番号: メール: